

# 葛川をきれいにする会

## -活動実践集-

### 第17号

平成31年4月～令和2年3月

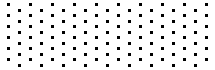
(2019年4月～2020年3月)



2019/9/7 下浜橋

葛川をきれいにする会編集委員会

# 葛川をきれいにする会活動記録集第17号目次

ページ	内容	執筆・編集
1	門脇さんへのメッセージ	野谷 悦
2	葛川憲章	野谷 悦
3	令和元年(2019年)度葛川の清掃記録 *重量等資料提供 町役場環境課*	野谷 悦
4	令和元年(2019年)「葛川をきれいにする会」第17回定期総会報告書	門脇 義昭
5	令和元年(2019年)「葛川をきれいにする会」5月定例会報告書	門脇 義昭
6	令和元年(2019年)「葛川をきれいにする会」9月定例会報告書	門脇 義昭
7	令和元年(2019年)「葛川をきれいにする会」12月定例会報告書	野谷 悦
8	令和2年(2020年)「葛川をきれいにする会」令和2年(2020年)3月定例会報告書	野谷 悦
10	令和元年(2019年)6月「葛川水系 水質測定記録」	藤田 尚志
11	令和元年(2019年)8月「葛川水系 水質測定記録」	藤田 尚志
12	令和元年(2019年)12月「葛川水系 水質測定記録」	藤田 尚志
13	令和2年(2020年)3月「葛川水系 水質測定記録」	藤田 尚志
14	葛川をきれいにする会」令和元年(2019年)度活動写真 N01	門脇 義昭 野谷 悦
15	葛川をきれいにする会」平令和元年(2019年)度活動写真 N02	門脇 義昭 野谷 悦
16	葛川をきれいにする会・会則	
17	葛川をきれいにする会・会員名簿	野谷 悦
18	令和2年(2020年)度清掃.総会.定例会等.スケジュール	野谷 悦
19	湘南工科大学「社会貢献活動」の授業のなかで2019年10月23日	奈良 淑子
22	清掃活動報告書 湘南工科大学	武田 紗季
26	葛川をきれいにする会.関係先	野谷 悦
27	地図.葛川(二宮町)にかかる「名前の付いた橋」	野谷 悦
28	葛川にかかる橋	吉川 勇
30	葛川の底生生物2019 1	門間 光次
33	こんな底生生物がいるかな?	野谷 悦
34	葛川生き物観察	野谷 悦
36	葛川をきれいにする会ポスター	野谷 悦

## 門脇さんへのメッセージ

息子さんから連絡があったとき  
部屋の中の空気が突然なくなったように感じた。  
門脇さんが逝ってしまった。  
自らが予約、挨拶をこなした1月18日の新年会。  
その新年会からわずかに20日後の2月8日の朝

告別式が終わってお宅に細川さんと訪ねた。  
きちんと整理されたデータ。そのなかに1年間の活動の画像があった。  
その画像には門脇さんの姿はほとんどなかった。撮っていたのが門脇さんだったからだ。  
私は改めて理解した。  
門脇さんが、会のほぼすべてを支えていたのだと。

2005年秋 塩海橋で  
にこやかな表情の門脇さんをお見かけしたのが私の記憶の始まり。  
次の年の2006年度には事務局長・副代表の兼任  
そして2009年度には代表。

葛川清掃への平均参加人数  
2006年度 13人 2010年度 12人  
参加人数が少ない時にも  
苛立つことなく、あきらめることなく  
寒い時には頬を赤くしながら地道な活動を続けてくれた。



門脇さんは左から4番目。カバンをたすき掛けしている人  
2017年12月2日 丹那断層方面への研修旅行

門脇さんが亡くなった2月の末に、  
県の平塚土木事務所へ事業委託の手続きに行った。  
担当の秋田さんから  
次の言葉をいただいた。

『葛川をきれいにする会』は組織のしっかりした会だから、継続は大丈夫だと信じています」  
私は心の中で頭を横にふった。  
「しっかりしているように見える組織のほとんどを門脇さんが一人で背負っていた」と。  
「葛川をきれいにする会」のみなさんがごぞんじのように  
清掃活動の準備、片付け 余ったゴミ袋洗い 胴長の修理 役所への清掃報告、他団体との諸連絡  
以前は、みんなのでつくついていたこの記録集も、いつのころかお一人のでつくつてくれていた。  
そして私たちはそういうことに甘えていた。

「葛川をきれいにする会」は今年10月に活動を始めてから20周年を迎える。  
その記念する年に、大黒柱を失ってしまった。  
長い間、名実ともに「葛川をきれいにする会」を支え、引っ張ってくれた門脇さん。  
門脇さんへ「ありがとう」というお礼の言葉とともに  
次のメッセージを贈りたい。

わたしたちは  
あなたのように一人で支えることはできない。  
だけど、これからも  
みんなで会を支え、活動を続けていきます。

# 葛川憲章

- 1 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
  - 2 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
  - 3 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全につとめます。
  - 4 誰でもが水遊びのできる、きれいな安全な川としての親水性を考えます。
  - 5 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。
- 



2019年5月4日 前田橋

## 令和元年度(2019)葛川の清掃記録(2019年3月1日～2020年3月31日)

葛川をきれいにする会

重量の資料・二宮町生活環境課より

番号	通算	作業日	清掃区間	参加		ゴミ概略			重量 kg
	回数	2019年 度		人数	内学生 人数	20L袋	小袋	その他	
A	265	3月2日	大応寺橋～萬年橋～軒吉橋	23	2	15袋/	5袋/	自転車1台	60
B	266	3月16日	小田原厚下～新西谷戸橋	17	0	11袋/	2袋/		50
1	267	4月6日	塩海橋～町境	19	0	24袋/	3袋/		120
2	268	4月20日	前田橋～下北根橋	19	1	12袋/	2袋/		40
3	269	5月4日	前田橋～新西谷戸橋	19	0	9袋/	4袋/		10
4	270	5月18日	小田原厚下～新西谷戸橋	22	2	7袋/	2袋/		20
5	271	6月1日	軒吉橋～小田原厚下	20	3	4袋/	11袋/		20
6	272	6月16日	大応寺橋～萬年橋～軒吉橋	14	1	12袋/	6袋/	6/15雨で延期	65
7	273	7月6日	鍛冶屋橋～大応寺橋	22	2	19袋/	3袋/		60
8	274	7月20日	塩海橋～鍛冶屋橋	29	4	12袋/	4袋/		70
9	275	9月7日	塩海橋～町境	18	2	15袋/	4袋/		95
10	276	9月21日	新西谷戸橋～下北根橋	19	2	15袋/	3袋/		30
11	277	10月5日	小田原厚下～新西谷戸橋	19	2	8袋/	2袋/	自転車1台	55
12	278	10月20日	軒吉橋～小田原厚下	17	2	11袋/	3袋/	10/19 BIG裏雨で延期台風の影響で立木が川の中に倒れていた。	70
13	279	11月2日	大応寺橋～萬年橋～軒吉橋	22	2	18袋/	2袋/	自転車1台	80
14	280	11月16日	鍛冶屋橋～大応寺橋	18	2	21袋/	2袋/		70
15	281	3月7日	塩海橋～鍛冶屋橋	23	2	23袋/	8袋/	自転車1台 板等廃材多い	60
16	282	3月21日	軒吉橋～小田原厚下	21	2	8袋/	2袋/	消火器1本	30

計 895

注 A.Bは「葛川をきれいにする会」の清掃活動としては2019年度  
6月16日 10月20日は日曜日に実施

参考資料

年度	回収総重量
平成16年 2004年	5,421 kg
平成17年 2005年	1,721 kg
平成18年 2006年	2,139 kg
平成19年 2007年	1,225 kg
平成20年 2008年	1,314 kg
平成21年 2009年	974 kg
平成22年 2010年	1,226 kg
平成23年 2011年	1,335 kg

平成24年 2012年	1,435 kg
平成25年 2013年	1,732 kg
平成26年 2014年	1,265 kg
平成27年 2015年	1,145 kg
平成28年 2016年	1,190 kg
平成29年 2017年	895 kg
平成30年 2018年	1,250 kg
令和元年 2019年	895 kg

2019年4月「葛川をきれいにする会」第18回定期総会

文面作成 門脇義昭

開催に先立ち会員井上三千男氏が逝去されました。黙祷一分

司会 野谷 悦

開催日 4月13日(土) 9:30~11:30 会場 二宮町「町民センター」

出席者 秋沢久男.伊藤 仁.遠藤恒夫.長田信夫.門脇義昭.木部又一.添田 栄.竹村洋子.飛澤洋子.  
・順不同 野谷 悦.長谷川芳男.藤田尚志.細川三男.守田智恵.横山喜代志.吉川 勇.塩見 勇.(株)原兼工務店

欠席者 委任状提出

遠藤道夫.竹原繁男.鳥居 仁.名川博久.奈良淑子.西園治雄.畠山尚徹.政金 驍. 松崎 健  
門間光次.石井 修.井手内清.金子君子.川上 清.佐藤 準.高橋哲也.西山洋子.松岡史子. 成立

退会者 川野泰明

挨拶 代表 門脇義昭

議長選出 野谷 悦.

議事

2018年度(平成30年度)清掃活動他報告. 報告者 代表 門脇義昭

- ① 清掃活動について記録集2頁を参照下さい.多くの皆様に参加頂きありがとうございました  
参加者データは野谷氏論文6頁をご参照ください。
- ② 新会員 竹村洋子.松崎健.西山洋子.伊藤仁の4名 露木さんは1回顔出しのみ
- ③ 学生会員(湘南工科大生) 4名入会しましたが馬場君は2ヶ月で挫折.永田君は後4回参加で  
単位が取れましたが家庭の事情で退会.残念でした。富田君名本君と前年から参加の翁長君は  
社会貢献活動を全うしました。前年度参加の加藤.瀧本両君と翁長.富田四君の感想文を17~  
20頁に掲載しました。名本君の感想文は2019年度に掲載の予定です。

2018年8月6日 瀧本.加藤両君の社会貢献活動報告(葛川のクリーンアップ作戦)を  
野谷.藤田.長田.細川.門脇の5名で聞きに行きました。2019年1月31日の翁長.富田君の報告も  
野谷.細川.遠藤恒夫.飛澤.門脇の5名で藤沢市辻堂の湘南工科大学に聞きに行きました。

- ④ 行政への報告 二宮町役場環境課と神奈川県平塚土木事務所河川砂防一課に伺っています。  
二宮町役場は昨年から40,000円の助成金を全額カットされ胴長と手袋2万円相当の支給に  
なりました。平塚土木事務所から委託との名目で財政援助を頂いています。  
両事務所との基本的な約束 清掃後速やかに報告をする(FAX送付)

**清掃作業活動写真3枚とゴミ集積所の写真1枚** 一枚に収録

2018年度葛川の水生物調査及び水質調査

報告者 藤田尚志

記録集 8~11頁と MON 1~3頁をご参照下さい

2018年度会計報告

報告者 細川三男

**詳細は別紙を参照**

会計監査 担当の西園氏 百合が丘2丁目地区長として社教会議に出席  
担当の鳥居氏出勤で共に不参加。4月6日 会計監査西園.鳥居.野谷.門脇  
と細川会計担当と会計監査実施、野谷事務長から報告

**別紙を参照ください**

**補足**

エコフェスタに付いて説明 野谷事務長  
エコフェスタ展示について提案 飛澤会員

2019年度活動予定及び予算案

別紙をご覧ください

**以上質疑応答特になし**



3月25日(月)  
水底生物調査  
指導 門間会員  
場所 葛川中流

2019年6月（令和元年）「葛川をきれいにする会」定例会

月.日.時間.場所. 6月8日(土) 18時～21時 北口 季水亭

参加者 伊藤.木部.長田.野谷.細川.横山.関口.門脇 8名 議事進行 野谷さん

報告 門脇 ① 訪問先 4月2日(火) 町役場環境課.岡部氏. 細川.門脇. 要件 胴長等  
5月2日(木) イオンBIG. 黄色いレシート手続 ￥11,200.  
5月10日(金) 町役場環境課.岡部氏 細川門脇 要件 会報16号提出  
 // 神奈川県平塚土木事務所.秋田さん  
 細川.門脇 要件A 会報16号提出.

要件B. 清掃作業見積書提出 9月30日まで83,000円 **前年より少ない**  
5月22日(水) 町役場環境課岡部氏 細川門脇.要件胴長等引取.**前年の半分**  
6月6日と7日(木) 町役場環境課岡部氏 清掃時の袋で交渉.7日申請書出す

② 清掃関係 4月6日(土) 塩浜橋～町境 参加**19名**(男性16 女性3)  
 ゴミ27袋(20L24・小袋3) 油流失(遠藤氏写真撮影)  
 本件 5月10日 土木事務所**伊藤祥太主事**に報告  
4月20日(土) 下北根橋～前田橋 参加**19名**(男性14.女性4 学生1)  
 ゴミ14袋(20L12・小袋2)  
5月4日(土) 前田橋～新西谷戸橋 参加**19名**(男性14.女性3.**見学者2名**)  
 ゴミ13袋(20L9・小袋4)  
5月18日(土) 新西谷戸橋～小田厚道下 参加**22名**(男性15.女性4.学生4)  
**新加入.関口さん 学生.大津君.武田さん.引率森田講師**  
 ゴミ9袋(20L7・小袋2)  
6月1日(土) 小田厚道下～軒吉橋 参加**20名**(男性13.女性4.学生3)  
 ゴミ15袋(20L4・小袋11) **葛川橋左岸の雑木伐採**

その他 3月25日(月) 葛川の底生生物調査  
 指導会員**門間**:参加 藤田.野谷.長田.守田.写真撮影門脇  
5月19日(日) 二宮町民活動報告会が二宮町民センターで開催  
 野谷.長田参加 奈良.門脇オブザーバー  
5月25日(土) プレエコフェスタ開催・会場清水橋上流イオンBIG.裏  
 柁氏指導 会員藤田.門間がサポート  
**見張り等**.長田.遠藤恒夫.鳥居.野谷.細川.飛澤.門脇.参加

水質調査 長田氏報告  
 会計報告 細川氏報告 会費入金状態及び収支状況

今後の予定等 会員石井 修さんが帰宅時転倒.入院  
 野谷様に見舞い依頼 5,000円持参  
7月13日(土) 一色小学校区地区再生協議会主催で  
 「葛川をきれいにする会」の活動報告を講演

暑気払い **中止** 10月にBBQを開催する **以上了解を得る**



2019年9月（令和元年）「葛川をきれいにする会」定例会

月.日.時間.場所 9月14日（土） 9：30～11：30 二宮町コミュニティーセンター  
 参加者 鳥山.塩見.長田.細川.野谷.藤田.関口.武田.門脇  
 議事・清掃関係 6月16日（日曜日）前日15日降雨で順延. 軒吉橋～万年橋～大応寺橋  
 報告.門脇 参加14名（男性10女性3.学生1） ゴミ18袋（20L12小袋6）  
 7月6日（土曜日） 大応寺橋～内輪橋～新田橋  
 参加22名（男性15女性5学生2） ゴミ22袋（20L19小袋3）  
 7月20日（土曜日） 新田橋～こゆるぎ橋～塩海橋  
 参加20名（男性12女性4学生4） ゴミ16袋（20L12小袋4）  
 高校生 栗山君が参加（鳥居さんの知人）  
 9月7日（土曜日） 塩海橋～下浜橋～町境  
 参加18名（男性13女性3学生2） ゴミ19袋（20L15小袋4）  
**村田町長・椎野部長.見学に来る 野谷事務長二宮町教育委員に**

行動報告

6月15日（土）16日（日）エコフェスタ 展示ポスター 野谷事務長作成  
 7月13日（土）一色小学校校区地区再生協議会主催「葛川をきれいにする会」  
 活動報告報告会が一色小学校で開催・野谷事務長のスライドに  
 門脇.遠藤恒夫..長田.奈良.藤田.細川.の各々が説明 聴講者約45名  
 7月23日（火）野谷.細川.門脇で町役場環境課にゴミ袋等依頼に訪問  
 8月23日（金）平塚土木事務所に前記活動報告書（写真と共に）持参  
 秋田担当出張中宮田さんに渡し後日9月6日電話する  
 8月27日（火）葛川の水質調査.湘南工科大.森田講師学生大津.武田参加  
**詳細報告・藤田担当より**

その他

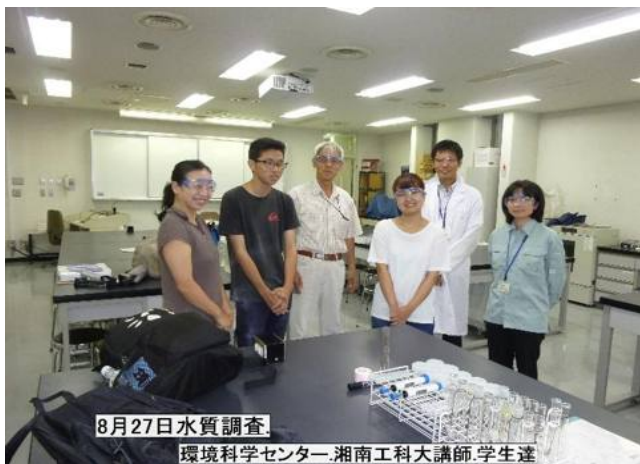
9月14日（土）会計報告.細川担当より  
 10月5日（土）BBQを一色炭焼き小屋で挙行



6月16日エコフェスタ会場



6月16日エコフェスタ展示



8月27日水質調査

環境科学センター.湘南工科大講師.学生達



2019.9.7下浜橋・村田町長椎野部長来る来る





## 葛川をきれいにする会・2019年12月定例会

開催日	12月14日(土曜日)	会場	秀水亭	18.00～	議事進行	野谷事務長
出席者	伊藤.長田.門脇.木部.塩見.関口.野谷.細川.松崎.吉川.森田(湘南工科大)					
活動報告	清掃関係	<u>9月21日(土曜日)</u>	清掃区間	下北根橋～新西谷戸橋	参加者	19名(成人男子15.成人女子2.学生2)
			集積ゴミ	18袋(20L袋15.小袋3)		
		<u>10月5日(土曜日)</u>	清掃区間	新西谷戸橋～小田厚道下	参加者	19名(成人男子15.成人女子2.学生2)
			集積ゴミ	10袋(20L袋8.小袋2)		
		<u>10月20日(日曜日)</u>	19日降雨で中止	清掃区間.小田厚道下～軒吉橋	参加者	17名(成人男子12.成人女子3.学生2)
			集積ゴミ	14袋(20L袋11.小袋3)	・ <b>自転車1台</b> 葛川橋で引揚げ	
			<b>イオンBIG裏.台風の影響立木が川中に倒れていた=町役場.土木事務所通知</b>			
		<u>11月2日(土曜日)</u>	清掃区間	軒吉橋～万年橋～大応寺橋	参加者	22名(成人男子15.成人女子5.学生2)
			集積ゴミ	20袋(20L袋18小袋2)	・ <b>自転車1台</b> 仮宿橋で引揚げ	
		<u>11月16日(土曜日)</u>	清掃区間	大応寺橋～新田橋～長寿橋	参加者	18名(成人男子12成人女子4.学生2)
			集積ゴミ	23袋(20L袋21小袋2)		

### その他の活動

- 10月5日(土曜日) 清掃作業後炭焼小屋でバーベキューをする 12名参加
- 10月17日 細川.門脇神奈川県平塚土木事務所に秋田さんを訪問  
前半期支払い手続き
- 10月23日 湘南工科大で「葛川をきれいにする会」の活動説明  
7名(野谷.藤田.門脇.奈良.細川.秋沢.長田)参加.授業の一端  
**奈良さん準備万端.名講演がありました。**
- 12月2日 町役場広報班に2020年「葛川をきれいにする会」の  
清掃予定表を広報に掲載依頼

### 水質調査 会計報告 その他

- 12月4日 長田氏報告  
細川氏報告
- 野谷事務長より ① 10月28日 葛川河口.大磯町及び中村川河口  
小田原市マイクロプラスチックを調査  
② 新年会 ③ その他



写真  
バーベキュー  
10月5日炭焼き小屋  
湘南工科大  
講師一同



葛川河口10.28  
野谷.飛澤.野谷.  
長田.藤田.門脇  
台風で葛川の倒木  
BIG裏



# 葛川をきれいにする会3月定例会

日時 2020年3月14日(土)9:30

場所 二宮デニース

出席者 1伊藤 仁 2長田 信夫 3塩見 勇 4飛澤 洋子 5鳥居 仁 6奈良 淑子 7野谷 悦  
8長谷川芳男 9藤田 尚志 10細川 三男 11守田 智恵 12武田紗季 13森田 恵

## I 報告事項

### 1 事務局

1/15	水	「広報にのみや=じょうほう館」	締め切り
1/18	土	新年会	17人 喜宴楼
1/30	水	湘南工科大学報告会	6人
2/10 11	月火	門脇さん葬儀	
2/12	水	門脇さん宅から用具搬出	軽トラ 胴長 グッズ データ
2/14	金	ボランティア連合会	解散のための会合 分配金16,000円受領
2/15	土	エコフェスタ打ち合わせ	5/23(土)プレイベント 6/20(土)6/21(日)
2/22	土	門脇さん宅から用具搬出	三脚 旗? 資料?
2/28	金	清掃案内ビラ印刷	
3/5	木	水質調査	7人 水質調査別紙参照
3/7	土	塩海橋	2 清掃活動の項目参照 栗山 竜一さん 森田 恵さん入会
3/12	木	土木事務所	4人 代表変更 2019年度委託事業報告
3/12	木	二宮社会福祉協議会	ボランティア保険手続き
3/14	土	定例会	総会について 役員選出

2 清掃活動 裏面参照

3 水質調査 別紙参照

4 会計報告 別紙参照

## II 協議事項

1 総会について 実施するかどうか?

⇒コロナウィルス感染等の状況を考えて今年度は中止とする。

2 役員選出(敬称略)

代表(長田 信夫) 副代表(伊藤 仁) 事務長(野谷 悦) 会計(細川 三男)

監査(鳥居 仁)(吉川 勇)

担当

水質・水生生物(守田 智恵) 葛川生き物観察(野谷 悦)

エコフェスタ(守田 智恵) 湘南工科大(長田 信夫・武田紗季)

3 20周年10月記念事業について 12/5(土)頃? 課題(会場確保 内容)

アドバイザー 森田 恵さん

4 湘南工科大実習生の送迎 従来通り葛川橋 清水橋 前田橋について送迎を行う。

(伊藤 仁さんにお願ひする)

## III その他

## IV 当面の予定

3/20	金	水生生物調査8:30	新田橋	門間光次さんリーダー
3/21	土	葛川橋		
3/26	木	会計監査		11:00デニース
3月末までに		<input type="checkbox"/>	プレイベントビラ	
		<input type="checkbox"/>	総会案内	実施?
		<input type="checkbox"/>	地域美化清掃実施協議書(町役場)	
		<input type="checkbox"/>	活動記録集の作成	3月末日まで町施設使えず
4/4	土	下浜橋		下浜橋フェンス鍵借用
4/11	土	総会?		中止

実施月日	3月7日	土	9:30～11:30	天候	曇
集合場所と清掃区	塩海橋		塩海橋～鍛冶屋橋		
参加人数	23		人	内学生	2人
参加者	1石井 修2伊藤 仁3遠藤 恒夫4長田 信夫5門脇 義昭6木部 又一7塩見 勇8竹本 洋子9露木 和子10飛澤 洋子11鳥居 仁12名川 博久13奈良 淑子14野谷 悦15長谷川 芳男16畠山 研17畠山 尚徹18細川 三男19松崎 健20守田 智恵21吉川 勇22武田 紗季23栗山 竜一24森田 恵				
ゴミ集積場所	県道秦野・二宮線 こゆるぎ橋左岸				
ごみの種類					
可燃ごみ	23	/	20L	家電類	1 / 20L
空き缶	1	/	20L	蛍光管類	1 / 20L
ビン	1	/	20L	その他	自転車1 金属2山 破碎ゴミ
有害ごみ	3	/	20L		



こゆるぎ橋下流



セブンイレブン下 ゴミ多い



こゆるぎ橋左岸付近



ごみの様子 ゴミが多かった

- 川の中の作業終了とごみの分別終了のタイムラグ
- 集合場所とごみの分別場所と解散場所を同じにできないか
- 環境課への連絡方法 3/12(木)ごみ未処理

令和1年(2019)5月16日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、BOD、pH、導電率)  
 葛川をきれいにする会  
 地域の環境を良くする会

採取年月日 2019.5.16(木) 天候 晴れ時々曇り 参加者 野谷 悦、長田 信夫、藤田 尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採取時間	8:50	8:58	9:14	9:32	9:45	9:54	8:25	8:15	8:05	10:05	10:18	
水温 °C	19.5	17.5	16.5	18.0	17.0	17.0	16.0	15.5	15.5	19.0	18.0	ガラス 温度計
臭気	僅か	僅か										
その他	少し黄色	僅か黄色										
水生生物												

◎ : 採取場所

- 1 葛川・宮上橋                      5 葛川・向根橋                      9 田代川・デニーズ横
- 2 葛川・宮向橋                      6 葛川・西谷戸橋                      10 葛川・新田橋
- 3 葛川・巖島湿生公園              7 葛川・軒吉橋                      11 葛川・下浜橋
- 4 葛川・田端橋                      8 打越川・下中島橋

(田澤 慧、小林さん)

測定年月日 2019.5.16(木) 参加者 野谷 悦、長田信夫、藤田尚志

(五十嵐 恵美子)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	ml
滴定量 cc	5.34	3.52	0.83	1.76	1.42	1.70	2.35	2.92	2.58	2.68	2.36	mg
ブランク滴定量cc	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	mg
補正滴定量 cc	5.16	3.34	0.65	1.58	1.24	1.52	2.17	2.74	2.40	2.50	2.18	mg
COD	20.64	13.36	1.30	3.16	2.48	3.04	4.34	5.48	4.80	5.00	4.36	mg/L
PH	7.89	7.30	7.23	7.75	7.66	7.67	7.66	7.85	7.78	7.91	7.99	
導電率	46.0	40.0	34.9	33.2	32.0	32.1	33.8	46.1	42.7	37.9	37.0	ms/cm
全N(窒素)	11.09	8.27	7.69	6.16	5.86	5.65	4.71	2.98	3.14	4.06	3.76	mg/L
全P(リン)	1.36	0.44	0.06	0.09	0.12	0.13	0.23	0.17	0.39	0.28	0.25	mg/L

- 14日火曜日にまとまった雨が降った。しかし、水は澄んでいた。
- CODは宮上橋で20.64、宮向橋で13.36と高目であったが巖島湿生公園から下流は低かった。
- PHは7.23~7.99の間で問題なかった。
- 導電率は宮上橋と宮向橋及び田代川、打越川でやや高かった。
- 全窒素は宮上橋で11.09と高く、宮向橋で8.27とやや高かった。
- 全リンは宮上橋で1.36とやや高かった。巖島湿生公園から下流は低かった。

令和1年(2019)8月27日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、BOD、pH、導電率)  
 葛川をきれいにする会  
 地域の環境を良くする会

湘南工科大学 大津右京 武田紗季 森田恵  
 採取年月日 2019.8.27(火) 天候 晴れ 参加者 野谷悦、長田信夫、守田智恵、門脇義昭、藤田尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	島湿生公	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採取時間	8:55	9:02	9:15	9:33	9:41	9:50	8:32	8:25	8:13	10:05	10:20	
水温 °C	26.0	25.0	22.0	24.0	23.0	23.0	23.5	23.0	23.0	25.0	24.0	ガラス 温度計
臭気	あり	少しあり								僅か	僅か	
その他	黄色っ ぽい	少し黄 色っぽ					僅か			僅か	僅か	
水生生物					オイカ ワ					コイ		

◎ : 採取場所

- 1 葛川・宮上橋
- 2 葛川・宮向橋
- 3 葛川・巖島湿生公園
- 4 葛川・田端橋
- 5 葛川・向根橋
- 6 葛川・西谷戸橋
- 7 葛川・軒吉橋
- 8 打越川・下中島橋
- 9 田代川・デニーズ横
- 10 葛川・新田橋
- 11 葛川・下浜橋

湘南工科大学 大津右京 武田紗季 森田恵 (田澤慧、菊池麻希子)  
 測定年月日 2019.8.27(火) 参加者 野谷悦、長田信夫、守田智恵、門脇義昭、藤田尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	島湿生公	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル 量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	ml
滴定量 cc	4.78	3.06	0.99	1.87	1.98	1.92	2.49	2.49	2.88	2.67	2.86	mg
ブランク 滴定量cc	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	mg
補正滴 定量 cc	4.22	2.50	0.43	1.31	1.42	1.36	1.93	1.93	2.32	2.11	2.30	mg
<b>COD</b>	<b>16.88</b>	<b>10.00</b>	<b>0.86</b>	<b>2.62</b>	<b>2.84</b>	<b>2.72</b>	<b>3.86</b>	<b>3.86</b>	<b>4.64</b>	<b>4.22</b>	<b>4.60</b>	mg/L
PH	<b>8.89</b>	7.36	7.28	7.69	7.79	7.77	7.75	7.99	<b>8.09</b>	7.87	7.98	-
導電率	<b>42.8</b>	<b>15.9</b>	<b>33.8</b>	<b>31.7</b>	<b>30.6</b>	<b>29.9</b>	<b>28.8</b>	<b>44.1</b>	<b>42.1</b>	<b>33.2</b>	<b>32.0</b>	ms/cm
全N(窒素)	<b>10.12</b>	<b>3.10</b>	<b>6.98</b>	<b>5.06</b>	<b>4.92</b>	<b>4.43</b>	<b>3.80</b>	<b>2.92</b>	<b>2.71</b>	<b>3.25</b>	<b>2.91</b>	mg/L
全P(リン)	<b>1.19</b>	<b>0.35</b>	<b>0.06</b>	<b>0.08</b>	<b>0.11</b>	<b>0.13</b>	<b>0.23</b>	<b>0.17</b>	<b>0.40</b>	<b>0.25</b>	<b>0.23</b>	mg/L

- 暑い晴れの日が続いていた。
- CODは宮上橋で16.88と高く、宮向橋で10.00と高目であったが巖島湿生公園から下流は低かった。
- PHは宮上橋と田代川で8を超えた。
- 導電率は宮上橋及び打越川、田代川でやや高かった。宮向橋では15.9と低かったがどうか？
- 全窒素、全リン共に検量線の精度が良く、信頼度の高い結果になった。
- 全窒素は宮上橋で10.12と高く、宮向橋では3.10と低かった。どうか？？？
- 全リンは、宮上橋で1.19とやや高かった。

令和1年(2019)12月5日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、BOD、pH、導電率)

葛川をきれいにする会  
地域の環境を良くする会

採取年月日 2019.12.5(木) 天候 晴れ 参加者 野谷 悦、長田 信夫、守田智恵、藤田 尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採取時間	8:45	8:53	9:01	9:15	9:22	9:28	8:27	8:19	8:08	9:41	9:54	
水温 °C	11.1	8.5	15.8	12.8	12.3	12.2	12.5	13.3	14.5	13.1	12.4	デジタル
臭気	なし	なし										
その他	僅か黄色											
水生生物					オイカワの魚							

◎ : 採取場所

- |             |            |             |
|-------------|------------|-------------|
| 1 葛川・宮上橋    | 5 葛川・向根橋   | 9 田代川・デニーズ横 |
| 2 葛川・宮向橋    | 6 葛川・西谷戸橋  | 10 葛川・新田橋   |
| 3 葛川・巖島湿生公園 | 7 葛川・軒吉橋   | 11 葛川・下浜橋   |
| 4 葛川・田端橋    | 8 打越川・下中島橋 |             |

(田澤 慧、小林さん)

測定年月日 2019.12.5(木) 参加者 野谷 悦、長田信夫、守田智恵、藤田尚志 (五十嵐 恵美子)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9		11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	ml
滴定量 cc	6.54	3.50	1.07	1.03	0.99	1.68	1.53	1.56	2.40	1.77	1.79	mg
ブランク滴定量 cc	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	0.64	mg
補正滴定量 cc	5.90	2.86	0.43	0.39	0.35	1.04	0.89	0.92	1.76	1.13	1.15	mg
COD	11.80	5.72	0.86	0.78	0.70	2.08	1.78	1.84	3.52	2.26	2.30	mg/L
PH	7.75	7.71	7.41	7.91	7.91	7.90	7.86	7.86	7.88	7.88	7.96	
導電率	47.6	41.8	35.1	32.7	35.3	32.5	33.7	41.0	40.8	36.0	36.0	ms/cm
全N(窒素)	9.05	8.10	6.71	5.95	5.59	5.53	4.71	2.55	2.64	3.96	3.72	mg/L
全P(リン)	1.02	0.49	0.11	0.09	0.11	0.12	0.18	0.15	0.38	0.22	0.20	mg/L

- 12月2日月曜日にまとまった雨が降った。その後5日までの3日間は晴れ続き。
- CODは宮上橋で11.80と高目であったが巖島湿生公園から下流は低かった。
- PHは7.41~7.96の間で問題なかった。
- 導電率は宮上橋と宮向橋及び田代川、打越川でやや高かった。
- 全窒素は宮上橋で9.05、宮向橋で8.10とやや高かった。
- 全リンは宮上橋で1.02とやや高かった。巖島湿生公園から下流は低かった。



令和2年(2020)3月5日 葛川水系 水質測定記録 (全リン、全窒素、COD、BOD、pH、導電率)  
 葛川をきれいにする会  
 地域の環境を良くする会

採取年月日 2020.3.5(木) 天候 晴れ 参加者 長谷川芳男、武田 紗季、深澤 延弘  
 参加者 野谷 悦、長田 信夫、守田智恵、藤田 尚志

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
採取時間	8:48	8:55	9:07	9:22	9:32	9:40	8:29	8:13	8:03	9:53	10:05	
水温 °C	13.4	10.7	16.4	14.6	14.1	14.7	13.3	13.4	13.8	14.6	13.6	デジタル温度計
臭気	あり 洗剤臭	あり 堆肥臭							僅か			
その他	僅か黄色					大腸菌 検査						
水生生物					コイ	コイ				コイ	コイ	

◎ : 採取場所

- 1 葛川・宮上橋                      5 葛川・向根橋                      9 田代川・デニーズ横
- 2 葛川・宮向橋                      6 葛川・西谷戸橋                      10 葛川・新田橋
- 3 葛川・巖島湿生公園              7 葛川・軒吉橋                      11 葛川・下浜橋
- 4 葛川・田端橋                      8 打越川・下中島橋

参加者 長谷川芳男、武田 紗季、深澤 延弘 (五十嵐 恵美子)  
 測定年月日 2020.3.5(木) 参加者 野谷 悦、長田信夫、守田智恵、藤田尚志 (田澤 慧、小林さん)

検体番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
採取場所	宮上橋	宮向橋	巖島湿生公園	田端橋	向根橋	西谷戸橋	軒吉橋	打越川	田代川	新田橋	下浜橋	
サンプル量 cc	50	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	ml
滴定量 cc	5.37	4.07	1.32	1.42	1.63	1.76	2.39	1.64	2.54	2.44	1.85	mg
ブランク滴定量cc	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	mg
補正滴定量 cc	4.91	3.61	0.86	0.96	1.17	1.30	1.93	1.18	2.08	1.98	1.39	mg
COD	19.64	14.44	1.72	1.92	2.34	2.60	3.86	2.36	4.16	3.96	2.78	mg/L
PH	8.08	7.64	7.53	8.52	8.55	8.59	8.09	8.06	7.85	8.27	8.35	
導電率	38.4	25.2	28.4	29.6	28.3	26.8	29.6	35.8	33.1	31.1	29.3	ms/cm
全N(窒素)	8.92	9.02	7.25	6.07	5.91	5.75	5.06	2.87	3.12	4.29	4.05	mg/L
全P(リン)	1.13	0.79	0.10	0.06	0.08	0.09	0.17	0.15	0.35	0.21	0.17	mg/L

- 前夜雨が降ったが、葛川の水量は普段と変わらず、濁りもなかった。
- CODは宮上橋で19.64、宮向橋で14.44と高目であったが、巖島湿生公園から下流は低かった。
- PHは8地点で8を超えた。
- 導電率は全地点で40を下回り、7地点で30を下回った。
- 全窒素は宮上橋で8.92と高く、宮向橋でも9.02と高かった。
- 全リンは宮上橋で1.13とやや高かった。巖島湿生公園から下流は低かった。

# 「葛川をきれいにする会」活動写真 NO1



4月6日(土)下浜橋



4月20日(土)前田橋



4月20日(土)前田橋



5月04日(土)前田橋



5月4日(土)前田橋～新西谷戸橋



5月25日(土)葛川生き物観察



5月25日(土)葛川生き物観察



6月1日(土)軒吉橋～小田原厚下



6月15日(土)エコフェスタ



6月15日(土)エコフェスタ



6月16日(日)大応寺橋～萬年橋～軒吉橋



7月06日(土)鍛冶屋橋～大応寺橋



7月20日(土)塩海橋～鍛冶屋橋



7月20日(土)塩海橋～鍛冶屋橋



7月20日(土)葛川散策 巖島神社

# 「葛川をきれいにする会」活動写真 NO2



8月27日(土)水質調査 環境科学センター



9月7日(土)下浜橋



9月7日(土)塩海橋～町境



10月20日(土)ビック裏の倒木



10月20日(土)ビック裏の倒木



10月2日(土)軒吉橋～小田原厚下



10月23日(土)湘南工科大で



10月28日(月)マイクロプラスチック調査葛川河口



11月16日(土)鍛冶屋橋～大応寺橋



1月30日(木)武田さん実践報告会



3月7日(土)塩海橋～鍛冶屋橋



3月7日(土)こゆるぎ橋付近



3月20日(金)底生生物調査 新西谷戸橋下流



3月20日(金)底生生物調査 新西谷戸橋下流 シマヨシノボリ



3月21日(土)小田厚道下流 洗堀

## 葛川をきれいにする会 会則

- 第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。
- 第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。
- 第3条 連絡事務所は代表宅に置く。
- 第4条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
- (1) 葛川（その支流を含む。以下同じ）清掃・美化、水質改善、水生生物調査、水質調査等
  - (2) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
  - (3) その他会の目的を達成するために必要な活動
- 第5条 会員は正会員・学生会員・賛助会員とし  
会費は年会費・正会員2,000円 賛助会員一口1,000円以上 学生会員は無料とする
- 第6条 役員は 代表・副代表・事務長・会計担当・専門担当若干名 兼任は可能。  
会計監査は2名とする。任期は2年 再任は可能。
- 第7条 活動年度及び会計年度は毎年4月1日より翌年3月末日まで。  
総会は毎年4月第二土曜日に催行。  
定例会は6月・9月・12月・翌年3月第二週に催行（諸案件を検討）  
総会・定例会の議事進行は事務長が行い（代行も可）議決は正会員の過半数で成
- 第8条 (1) 清掃作業は、原則として3月から11月までの第一及び第三土曜日の9時30分からとする。  
(2) 雨天、等の事情で作業を中止することがある。午前8時の気象状況等による降雨確率70%以上は中止。  
翌日（日曜日好天で増水してないときは清掃作業を行なう）  
(3) 事務長（代行可）は、活動記録を二部作成し、二宮町環境課と神奈川県平塚土木事務所に提出する。
- 第9条 活動を中止（退会等）する時は役員に連絡する。
- 第10条 会則変更は定例会（又は役員会で）検討して総会で承認を得る。

# 「葛川をきれいにする会」 会員名簿

2020,年3月25日

正会員氏名	役職	学生会員	役職	賛助会員
秋沢 久男		大津 右京		石井 修
伊藤 仁	副代表	栗山 竜一		井手内 清
遠藤 恒夫		武田 紗季	湘南工科大担当	金子 君子
遠藤 道夫		富田 滉一		川上 清
長田 信夫	代表 湘南工科大担当			佐藤 準
木部 又一				塩見 勇
関口 純江				高橋 哲也
添田 栄				名川 博久
竹原 繁男				(株)原兼工務店
竹本 洋子				松岡 史子
露木 和子				本橋 洋
飛澤 洋子				西山 洋子
鳥居 仁	会計監査			
奈良 淑子				
西園 治雄				
野谷 悦	事務長 葛川生き物探検担当			
長谷川芳男				
畠山 研				
畠山 尚徹				
藤田 尚志	水質検査			
細川 三男	会計			
政金 驍				
松崎 健				
守田 智恵	エコフェスタ 水質・水生生物担当			
森田 恵	20周年記念 アドバイザー			
門間 光次				
横山喜代志				
吉川 勇	会計監査			
28名		4名		12名

⇒ 一課事業範囲

## 令和2年度清掃予定

三脚

1	4月4日	土	下浜橋	下浜橋～塩海橋 下浜橋～町境	0
2	4月18日	土	前田橋	前田橋～向根橋 向根橋～田端橋	2
3	5月2日	土	前田橋	前田橋～新西谷戸橋	0
4	5月16日	土	清水橋	清水橋～新西谷戸橋	2
5	6月6日	土	葛川橋	軒吉橋～葛川橋 葛川橋～清水橋	2
6	6月20日	土	萬年橋	大応寺橋～萬年橋 萬年橋～軒吉橋	2
7	7月4日	土	新田橋	新田橋～鍛冶屋橋 新田橋～内輪橋 内輪橋～大応寺橋	2
8	7月18日	土	塩海橋	塩海橋～鍛冶屋橋	1
9	9月5日	土	下浜橋	下浜橋～塩海橋 下浜橋～町境	0
10	9月19日	土	前田橋	前田橋～向根橋 向根橋～田端橋	2
11	10月3日	土	清水橋	清水橋～新西谷戸橋	2
12	10月17日	土	葛川橋	軒吉橋～葛川橋 葛川橋～清水橋	2
13	11月7日	土	萬年橋	大応寺橋～萬年橋 萬年橋～軒吉橋	2
14	11月21日	土	新田橋	新田橋～鍛冶屋橋 新田橋～内輪橋 内輪橋～大応寺橋	2
15	3月6日	土	塩海橋	塩海橋～鍛冶屋橋	1
16	3月20日	土	葛川橋	軒吉橋～葛川橋 葛川橋～清水橋	2

\*前田橋が2回  
になっている  
のは西谷戸橋  
から下りること  
ができない

バーベキュー

## その他の予定

4/11	土	総会(コロナウィルス感染予防のため中止)
5月	未定	水質調査
5/23	土	プレイベント(葛川に親しむ会)
6/13	土	定例会
6/20	土	エコフェスタ
6/21	日	エコフェスタ
8月	未定	水質調査
9/12	土	定例会
9/19	土	バーベキュー
11月	未定	水質調査
12/12	土	定例会
1月	未定	20周年記念式典
2月	未定	水質調査
3/13	土	定例会

決算に配慮  
して日程を  
繰り上げ

## 奈良淑子さんの講話

2019年10月23日

湘南工科大学「社会貢献活動」の授業のなかで「葛川をきれいにする会」が活動の様子を講演

奈良と申します。

「葛川をきれいにする会」が発足したのは2001年10月頃です。

前段に「二宮町まちづくり100人委員会」という会ができて委員の方11人がまちづくりの議論だけでなく実行しようと、話し合ったそうです。

翌年の11月の町の広報に「葛川をきれいにする会募集」の記事が掲載されました。私はその頃、定年退職して家におりましたものですから、広報の担当者に電話いたしますと「明日土曜日、二宮の西友の近くの葛川橋に朝、集合してください」、との話でした。

ゴム長靴、ゴム手袋持参ということで出かけて行きました。行きましたら町の議員さんや集まった人達30人くらいはいたでしょうか。とにかく「ゴミを拾え」とビニール袋は貰いました。女性は少なかったですね。

そして月2日 第2・第3土曜日に集まってゴミ拾いする、第2土曜日は福祉センターに集まって色々話し合うということでした。

最初の日にはわさわさしているうちに終わり、解散でした。ゴム手袋・胴長は自分たちで購入された方が何人いらっしゃいました。「高いし大変」ということで町に頼んで何本か至急支給されるようになりました。でも全員にはなかったです。町も財政が厳しいようでした。そしたら「ボランティアは自費で参加しなさい」ということを事務をやってくださった田中さんに言われました。その言葉が身にしみまして今でも忘れません。

その田中さんに「ゴミ集積所の図面をかくのを手伝ってくれ」と頼まれました。書類を毎回書類町に提出しまして土曜日に集めたゴミを月曜日に町の方で取りに来て持って行ってくれるそうです。毎回どれくらいの量かすべて記入して出す用紙だそうです。私は二宮育ちではありませんので、どこかわからない。

それでは、ということで事務局の田中さんを私の車に乗ってもらいまして、中井町の境からずっと降りて大磯町の境まで川の形、深さ、中州、橋の名前、ゴミを置く場所を決めるために写生しました。

田中さんに聞きながら「今日はここまで」、次回は途切れたところからと、何日間かかかりましたね。おかげさまで川の様子も覚えられました。

葛川の掃除のことをネットに載せてくれた会員の方がおまして、それを見たという東京の人、横浜の人、大磯の人、相模原の人というふうに来てくださいました 相模原の方は水生生物を調べているようで、今も掃除に参加してくれています。

私も初めのうちはゴム長靴を履いて川の中に入り、ゴミを拾って参りましたが、土手の上や道路にもゴミがたくさんありました。川沿いの木立ちや畑のところに、長年溜まったゴミが大量にありました。

なにしろ二級河川としては神奈川一汚い川だそうですからゴミだらけでした。私と他に2人、3人で拾うようになりました。残念ながらお二人は引退なさり、3人組も今は三代目です。

集めたゴミは分別しなくてはなりません。空き缶、金属、ガラス、燃えるゴミ等です。最初の頃は自転車、オートバイ など川の中にありました。また 空の財布カード、免許証、宝飾品がまとめて捨てられていました。今も財布は落ちています。携帯も最初はなかった落とし物ですが、今はゴミの中にあります。

「葛川をきれいにする会」ではゴミ拾いの他に、色々な行事があります。まず6月には町の行事に参加してやっている エコフェスタの祭りです。8月には富士山の掃除に行きました。青木が原樹海のゴミ拾いです。夏でも涼しかったですね。ただ今はやっていません。

バーベキューもしています これは二宮の奥ですね。

12月には研修バス旅行がありました。

2011年の 宮ヶ瀬ダム、2012年の富士浅間神社と2017年に白糸の滝 丹那断層と来宮神社、2018年に大室山。他にも行きましたが忘れしました。

掃除だけじゃなくて見分を広げてもらいました。一人では選ばない場所に行くのも新しい経験ですね。葛川もですね。ただ汚い川ということだけでなく、上流の中洲には春になりますと大量の菜の花が咲きます。その下にはアツケシソウと、見事です。

上流域の畑から肥料が流れてきまして 土の中に溜まっているのでしょうか。捨てられた菜の花が増えていったのでしょうか。ゴミばかり見えています、ほっとする瞬間です。今も春になると川の中で見られます。

魚もいろいろいますし、鳥たちもいます。初めの頃、石垣のところでたちを見ました。それなりに楽しんでます。

植物もきれいにするため生えている。このあいだ2か月ほど前ですがプランターの土が捨てて山になっていました。「土だからいいか」とそのままほっといたらそこだけ雑草がぐんぐん伸びてきて巨大な雑草になりました。ぐいっと引っ張るとスパッと簡単に抜けました。それで土の中に肥料が入っているんだと気づかされました。大きな雑草は水ぶくれしているみたいです。野菜も大きくてみずみずしいのって単に水ぶくれしているのかもしれない。



今はゴミを集めるのに軽トラックを使わせてもらっています。以前は棒に紐をつけてずっと引っ張って運んでいました。終わると持ち帰り、洗ってまた次回に備える。でもだいたい壊しました。割れてしまうわけです。

今は前に比べるとゴミの量がだいぶ減りました。でも相変わらず多いのはビニール製品です。

道路に落ちて川へそして海へ行くのでしょうか。空き缶や金属類は錆びてボロボロになって捨てられてきますし、衣類も水を吸って沈んでいます。ビニールは流れているうちに切れてきます。ふわっとしていますから。

でも考えました。全部品物で名前もついていた物でゴミという名前ではなかったです。どれも私たちがお世話になった品物です。今までありがとうございますよね。ゴミ臭いし汚いですけれど、「ありがとうお世話になりました」と今まで一度も言ったことがなかったと気づきました。

これからは「ご苦労様でした。ありがとうございました。」と言って拾います。

皆さんありがとう



2019年10月23日 湘南工大にて

# 社会貢献活動1 葛川をきれいにする会報告書

武田 紗季

## 1. 自ら設定した活動目標について、内容と達成度

### ● コミュニケーション能力を向上させる

→最初のうちは緊張と遠慮で団体の皆様と上手にコミュニケーションが取れなかったのですが、実習を続けていくうちに、少しずつ自分から話を振ることもできるようになっていきました。葛川をきれいにする会の皆様はとても優しく人生経験が豊富で、二宮町の歴史の話や、大学生活をどう過ごしていくべきか等の貴重なお話を聞くことができ、とても参考になりました。しかし、まだ周りの反応などを気にしすぎてしまい、遠慮が出てしまうことがあるなど団体の方々と関わっていく中で感じたため、これからは自分から積極的に話の中心に立つ能力を身に着けたいと思いました。現代人はSNS等の普及もあり、人間関係が希薄になりがちだと言われていてます。私もその中の一人だと大いに自覚しております。しかし、人と人とで直接コミュニケーションをとることが一番の意思疎通につながるのではないかと思います。礼儀やマナー、事務的な会話はもちろん、特に意味のない ゆったりとした会話も楽しみ、人と人とのつながりをもっと大切にしていきたいなどこの実習を終えて感じました。もっと会話をすればよかったところや、お手伝いできたかなと思ったところもあり、かなり悔いが残っていますが、その悔いをそのままにせず、生かして今後生活していきたいと思っています。

### ● 河川の環境の実態を知り学科の学びに生かす

→8月に水質調査を行い、河川の汚れが目に見えてわかりました。ぱっと見透過通ってきれいに見えても、調査をしてみると完璧にきれいなわけではなく、環境を良くしていくのは簡単なことではないなと感じました。葛川をきれいにする会の皆様の努力の成果で、水質は良くなってはいるのですが、ビニール袋に入った大量の空き缶や自転車、大量のおもちゃなど、明らかに人間が故意的に捨てたようなものを実習中に拾い、せっかくきれいにしてもこのような人たちが平気でごみを捨てていくだなんて許せないなと思いました。このような人たちを減らすにはどうしたらよいのだろうという疑問が生まれました。私は将来どのような職業に就きたいかあまりイメージが浮かんでいなかったのですが、環境に関する仕事がしたいという考えが芽生えました。

## 2. [学び考えたこと] a.地域の市民/活動参加者、子ども、自然、市民社会等について

母親も住んでいるときに感じたと言っていたのですが、二宮町の方々は、コミュニケーションがよくとれているなと感じました。すれ違ったら挨拶を欠かさない姿勢がとても良いなと感じました。笑顔で挨拶を交わすだけで、明るい一日が送れると思いま

す。実習中、子どもたちとお父さんが葛川で釣りをしていたところを見かけました。このように、葛川が地域の交流の場になっていくと良いなと思いました。また、「葛川水系河川の改修・整備促進及び計画の意向反映について」というパブリックコメントを寄せられておりました。大学でのプレゼンテーションの際に挙げられていた熱海市の糸川や横須賀市の前田川のような陸上から河川へ下りやすいように整備されていると、より一層子どもたちが遊びやすくなったり、町民が水に触れやすくなってとても良いなと思いました。清掃中に川から上がることが難しかったことが多く、危険も伴うため、費用や労力の問題などもあると思いますが、優先的に早く整備されてほしいなと感じました。

3. [学び考えたこと] b.意思疎通、責任感、自発性、観察力等社会人基礎力について  
私は、人と人がコミュニケーションを取ることに関して苦手意識を幼稚園の頃から感じていました。しかし、コミュニケーションはまず取らないと始まらないなと考えました。人と会話している際、反応が薄かったりするととてもショックを受けてしまうのですが、黙っていたらそもそも何も始まらないため、まず話すことが大事なのではないかと大学生活と実習を続けていて考えました。また、「自分はこの団体の一員である」という意識も大事だなと思いました。実習中、常に責任は伴っています。最初の実習時にミシシippアカミミガメを拾いましたが、川に戻しに行く際に地域の方に「よくないよ」と注意されてしまいました。今考えると、ビニール袋に入れてでも持って帰って育てればよかったかなと思います。外来種であるミシシippアカミミガメは、魚を食べたりなど、河川の環境を破壊させてしまいます。持って帰って育てれば河川の環境を破壊することも、可哀想な死に方をさせることもなく、一種の環境保護に繋がったのかなと考えました。
4. [学び考えたこと] c.チームワーク、リーダーシップ、企画運営等つなげる力について  
言われたことを淡々とこなすだけでなく、何か新しい提案ができるとうよかったかなと思いました。新しいアイデアを出すことで、チームも盛り上がると思います。
5. [学び考えたこと] d.新たに習得した知識・スキル、トラブル対応等その他なんでも  
7月の水源探訪の際に訪れた「巖島神社」が最初名前を聞いたときに宮島に関係のあるものかと思ったのですが実際はそういうわけでもなく、全国各地に巖島神社という名前の神社があるということを知り驚きました。葛川エピソードの冊子を読ませていただきましたが、知れば知るほど面白かったです。11月の清掃で大津君が自転車を拾ったのには驚きました。自転車には持ち主がいるわけなので、持ち主を探さなければならず、とても大変な思いをしていました。捨てた人はとても無責任だな と思いました。事情があったとしてもしっかりとしたところで捨てたほうが良いと思います。

6. 実習の中で活かした自分の力・スキル・知識について

昔二宮町に住んでいたことがあり、今でもよく出かけるため周辺の環境はよくなじみがありました。私の住んでいるところを会の方が知っていたのには驚きました。ゴミを拾う際、かなり細かいところのゴミまで気付き拾っていたところを褒めていただきました。ありがとうございます。

7. 自分の活動の反省点・改善点について

1回、お迎えに遅れてしまい申し訳ございません。バスが遅れる可能性を見込んで、日々余裕を持った行動を取ることが大事だなと考え、深く反省しました。また、ゴミ袋を川から引き上げる際に持っていたいたりなど、会の方にたくさん手伝わせてしまいました。自分でできることは積極的に自分でやったほうがいいなと思いました。

8. 活動団体が社会に貢献している点、どんな課題をどう解決しようとしているのかについて

葛川の水質を改善しようと清掃に取り組んでいます。清掃だけでなくEM液の投入や生き物とふれあうイベントの開催などを行い、子どもが水遊びできるような葛川を目指し活動を行っています。葛川はきれいになったと言われてはいますが、数値で見るととてもきれいというわけではありません。また、河川の整備もあまり行われておらず、気軽に水遊びや散歩などで立ち入りづらくなっています。定期的に水質調査を行い、河川の汚れを数値化したり、町にパブリックコメントを出すことで、町民が水遊びでき、散歩しつつ水に触れられるような水質・環境にすることを目指しています。

9. この実習経験を大学の勉強や将来にどう役立てるのかについて

コミュニケーション能力を生かして、以前より人と話せるようにしたいです。また、学科で環境について学ぶため、河川環境の実態を見た経験を活かし、地球規模の環境問題についてよく知り、視野を広げていきたいです。

10. 実習終了の感想、受け入れ団体に対するメッセージ等

川の清掃は陸上のゴミ拾いと違い、水温が冷たくて寒かったり、台風の後など水量が増えたり、足場が安定せずすべりそうになると、かなり体力を要しました。こんな中葛川をきれいにする会の皆様は何一つ嫌な顔をせずコツコツと清掃をし、本当に輝いているなと思いました。私も地元の愛着があり、葛川をきれいにしたい気持ちで楽しく実習をさせていただきました。実習は長いようで短かったです。まだやり残したことがある感じがします。しかし、得るものは大きかったです。まだ人間としては全然出来上がっていない私ですが、ここで得たものをこれからも活かし、立派な人間に成長し、社会に出たいと思います。本当にお世

話になりました。受け入れるのもとても大変な中、お迎えに来てくださったり、胴長を洗ってくださったり、何より楽しく会話して下さりとても感謝しています。今までありがとうございました。3月も2回清掃に出るので、あと少しよろしく願いいたします。



2019年6月1日軒吉橋～小田原厚木道清掃

#### 報告書に寄せて

湘南工科大学の武田さんの報告書を読みました。  
素直に的確に綴られていて、本当に嬉しく思いました。

葛川のボランティアを通して人間同志の直接コミュニケーションの必要性、特に「ゆったりとした会話を楽しみながら人と人との繋がりを大切にしていきたい」など、私の思っていることをまさに代弁してくれているようで感銘しました。

環境に関する仕事をしたいなど、葛川のボランティア活動をステップに、ひとりの若い女性がこれからの人生の指標の選択肢のひとつに、まっすぐに「環境問題」を視野に入れてくれたのも、会の皆さんの真摯な取り組みから得られたものだと思います。

会のみんな、そして武田さんはじめとした多くの大学生が、葛川への上り下りの実体験の中で水に触れ、時には安らぎを、時には自然の猛威の中に為す術もない現実を感じながら肅々と…

私自身、この活動に得るものはたくさんあると思っています。(匿名 希望)

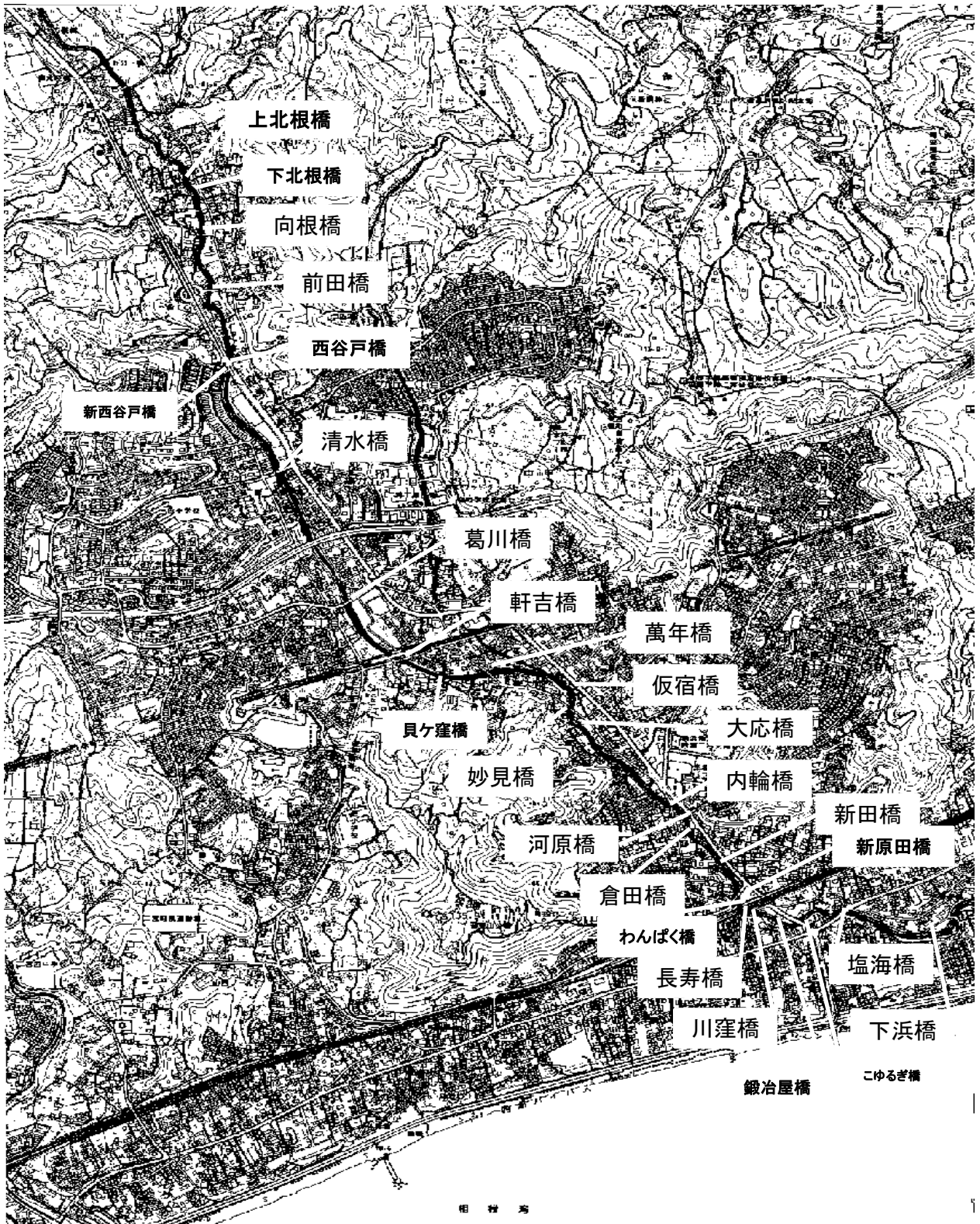
## 関係先

2020年4月1日現在:(順不同・敬称略)

役所・企業名	住所・電話・Fax等	備考
二宮町役場 企画政策課・企画調整班 都市部生活環境課生活環境班	〒253-0196 中郡二宮町二宮 961 電話 0463-71-3311 Fax73-0134 E-mail <a href="mailto:kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp">kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp</a>	2020年4月より 課長 安藤好幸 生活環境班山口尚人・ 環境政策班山下昌志 岡部 裕之
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711・内戦 4203 Fax 0463-24-0488(柳下→曽我→山崎→藤井→秋田)	
神奈川県湘南地域 県政総合センター	〒254-0073 平塚市西八幡 1-3-1.合同庁舎内 電話 0463-22-2711・ Fax.0463-23-0599	
神奈川県環境科学 センター	〒254-0014 平塚市四之宮 1-3-39 電話 0463-24-3311 Fax 24-3300 Eメール・ <a href="mailto:k-center@k-erc.pref.kanagawa.jp">k-center@k-erc.pref.kanagawa.jp</a>	田澤 慧 小林 五十嵐恵美子
湘南工科大学 社会貢献活動連絡協議会	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸 1-1-25 電話ダイヤルイン 0466-30- 事務 0272 教務 0274 学生 0278 <a href="mailto:shakou@center.shonan-it.ac.jp">shakou@center.shonan-it.ac.jp</a>	森田 恵
神奈川新聞社	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-227-0001 Fax045-227-0015	
財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団	〒231-8445 横浜市中区太田町 2-23 電話 045-222-0615 Fax045-222-0615	
神奈川新聞社・茅ヶ崎	〒253-0052 茅ヶ崎市幸町 20-43-503 電話 0467-87-1612 Fax0467-87-1522	
ASA 二宮	〒259-0131 中郡二宮町中里 988-5 電話 0463-71-1157 Fax0463-71-7488	
㈱タウンニュース社・平塚支社	〒254-0052 平塚市平塚 5-22-15-3F 電話 0463-33-5300 Fax0463-30-1260 E-Mail: <a href="mailto:tn-toyoda@townnews.co.jp">tn-toyoda@townnews.co.jp</a>	豊田 博美
㈱ザ.BIG 二宮店 マックスバリュウ東海㈱	〒259-0134 中郡二宮町一色 1207-1 電話 0463-71-8818 Fax0463-71-8812 〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪 303-1 環境社会貢献部 電話 055-999-2128	
にのみや町民活動 サポートセンター	〒259-0123 中郡二宮町二宮961-イ-3 社会福祉センター内 電話 0463-71-0141	
神田交通㈱	〒254-0082 平塚市東豊田 531-37 電話 0463-55-1313 Fax 0463-55-5500	前島庸一郎
湘南ケーブルネットワーク	〒254-0034 平塚市宝町 3番 1号平塚 MNビル 10階 電話 0463-22-1875 Fax0463-22-4710 E-Mail: <a href="mailto:kaz@mx.scn-net.ne.jp">kaz@mx.scn-net.ne.jp</a>	西村 和敏



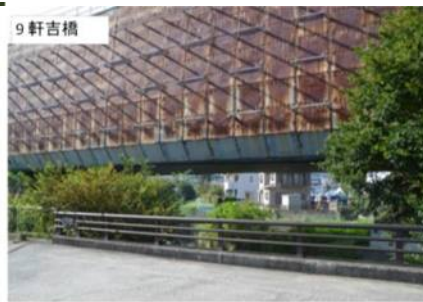
# 葛川(二宮町)にかかる名のついた橋





# 葛川にかかる橋

撮影 吉川 勇





## 葛川の底生動物 2019

2020年4月11日  
葛川をきれいにする会

### はじめに

川の中には様々な生き物が生息しています。その中に底生動物と言われる一群の生き物がいます。ミミズやヒルにエビやカニのほか多くの水生昆虫が含まれます。この一群の生息状況から、ある程度の水質が分かると言われていています（野崎 2012）。そこで、葛川の底生動物を調べることで、葛川の現状の一端が見えてくるのではないかと考え 2015 年から調査を行なってきました。

この報告書は、2019年3月25日に会員有志で行なった調査結果です。採取地点の詳細は表-1にまとめました。採取はD型フレームネット（目合い1mm）で行ない、目視で確認出来たものを70%エタノールで固定し持ち帰り、顕微鏡を用いて門間が同定しました。同定標本は写真撮影し、可能な限りエタノール液浸標本、およびプレパラート保存しました。

### 調査地点の概況

#### St.1 花月橋下流

両岸はコンクリート護岸で底質はこぶし程度の礫が多い。川幅は広く流れは緩やかで植物が少ない。

#### St.2 新西谷戸橋下流

両岸はコンクリート護岸だが、堆積した砂泥や礫が河岸を覆い植物も多い。下流部に堰があり湛水域がある。上流部は早瀬もあり多様な環境がある。

#### St.3 前田橋下流

両岸はコンクリート護岸だが、堆積した砂泥や礫が河岸を覆い植物も多い。流れは急な早瀬と湛水域が連続し、多様な環境が保たれている。

### 結果

今回の調査で、三岐腸目 1 種、新生腹足目 1 種、ミミズ綱 1 種、ヒル綱 1 種、ヨコエビ目 1 種、ワラジムシ目 1 種、エビ目 4 種、カゲロウ目 9 種、トンボ目 5 種、ヘビトンボ目 1 種、トビケラ目 7 種、ハエ目 16 種、甲虫目 1 種の計 13 目、27 科、49 種の底生動物が確認された。確認された底生動物の詳細は表-2にまとめました。

参加者 門脇・野谷・藤田・長田・守田・門間

門脇さんの励ましで今まで調査ができました。ありがとうございました。

表-1 採取地点データ

地点	河川名	採取地点	採取日	採取時間	気温	水温
St.1	葛川本川	花月橋下流	2019年3月25日	09:00~10:00	13.4℃	12.2℃
St.2	葛川本川	新西谷戸橋下流	2019年3月25日	10:20~11:30	15.3℃	12.6℃
St.3	葛川本川	前田橋下流	2019年3月25日	12:20~13:20	14.8℃	15.3℃

表-2 確認種リスト(種順は「生物リスト平成 30 年版」に従った)

和名	学名	地点別確認種			スコア値
		St. 1	St. 2	St. 3	
サンカクアタマウズムシ科	DugesIIDae	○			7
カワニナ科	Pleuroceridae		○	○	8
ミミズ綱(エラミミズ以外)	Oligochaeta	○	○	○	4
ヒル綱	Hirudinea	○			2
フロリダマミズヨコエビ	<i>Crangonyx floridanus</i>		○	○	なし
ミズムシ科	Asellidae		○	○	なし
カワリヌマエビ属	<i>Neocaridina</i> sp	○	○		なし
ヒラテテナガエビ	<i>Macrobrachium japonicum</i>	○	○	○	なし
アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>		△		なし
サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>			△	8
アカマダラカゲロウ	<i>Teleganopsis punctisetae</i>			○	8
エラブタマダラカゲロウ	<i>Torleya japonica</i>	○	○	○	
ヨシノコカゲロウ	<i>Alainites yoshinensis</i>		○	○	6
フタバコカゲロウ	<i>Baetiella japonica</i>		○		
フタモンコカゲロウ	<i>Baetis taiwanensis</i>	○	○		
シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>		○	○	
ウスイロフトヒゲコカゲロウ	<i>Labiobaetis atrebatinus orientalis</i>		○	○	
ウデマガリコカゲロウ	<i>Tenuibaetis flexifemora</i>	○	○	○	
シロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus yoshidae</i>		○		9
ハグロトンボ	<i>Atrocalopteryx atrata</i>			○	6
ミヤマサナエ	<i>Anisogomphus maacki</i>		○	○	6
ダビドサナエ属	<i>Davidius</i> sp			○	
オナガサナエ	<i>Melligomphus viridicostus</i>	○	○	○	
コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>		△	○	
ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>		△	△	9
コガタシマトビケラ属	<i>Cheumatopsyche</i> sp	○	○	○	7
シマトビケラ属	<i>Hydropsyche</i> sp	○		○	
ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>			○	9
ナガレトビケラ属	<i>Rhyacophila</i> sp			○	9
ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>			○	7
カクツツトビケラ属	<i>Lepidostoma</i> sp			○	9
アオヒゲナガトビケラ属	<i>Mystacides</i> sp	○	○	○	8
ウスバガガンボ属	<i>Antocha</i> sp			○	8
ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp	○	○	○	
ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp		○	○	2

エダヒゲユスリカ属	<i>Cladotanytarsus</i> sp		○		6
ツヤムネユスリカ属	<i>Microtendipes</i> sp		○		
エリユスリカ属	<i>Orthocladius</i> sp	○	○	○	
ニセケバネエリユスリカ属	<i>Parametriocnemus</i> sp			○	
カワリユスリカ属	<i>Paratendipes</i> sp		○		
ハモンユスリカ属	<i>Polypedilum</i> sp	○	○	○	
ナガレツヤユスリカ属	<i>Rheocricotopus</i> sp	○	○		
ウスギヌヒメユスリカ属	<i>Rheopelopia</i> sp			○	
アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i> sp		○		
ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp		○		
ニセテンマクエリユスリカ属	<i>Tvetenia</i> sp		○	○	
ヤマトヒメユスリカ族	<i>Pentaneurini</i> sp		○	○	
アシマダラブユ属	<i>Simulium</i> sp	○	○	○	
ヒラタドロムシ	<i>Mataeopsephus japonicus</i>		○	○	8
確認種合計	49 種	地点別確認種数	17	35	36
		地点別平均スコア値	6.3	6.6	6.9

#### 引用・参考文献

環境省(2017)水生生物による水質評価法マニュアルー日本版平均スコア法ー

<<http://www.env.go.jp/water/mizukankyo/hyokahomanual.pdf>>2019年3月15日参照

国土交通省(2018)河川水辺の国勢調査のための生物リストー平成30年生物リスト

<<http://mizukoku.nilim.go.jp/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuList.htm>>2019年10月18日参照

野崎隆夫(2012)大型底生動物を用いた河川環境評価ー日本版平均スコア法の再検討と展開. 水環境学会誌, 35(4):118-121.

丸山博紀・高井幹夫(2000)原色川虫図鑑. 244 pp. 全国農村教育協会, 東京.

川合禎次・谷田一三 共編(2005)日本産水生昆虫 科・属・種への検索. 1342 pp. 東海大学出版会, 東京.

川合禎次・谷田一三 共編(2018)日本産水生昆虫 科・属・種への検索 第二版. 1661pp. 東海大学出版部, 神奈川.

石綿進一・齋藤和久 編(2006)酒匂川水系の水生動物. 90 pp. 神奈川県環境科学センター, 神奈川.

川勝正治(2002)プラナリア原色図説. <[http://www2u.biglobe.ne.jp/~gen-yu/plaj\\_list.html](http://www2u.biglobe.ne.jp/~gen-yu/plaj_list.html)>2019年9月20日参照

富川光・森野浩(2012)日本産淡水ヨコエビの分類と見分け方. タクサ, 32:39-51.

林健一(2007)日本産エビ類の分類と生態Ⅱ. コエビ下目(1)167pp.. 生物研究社, 東京.

井上清・宮武頼夫(2005)トンボの調べ方. 339 pp. 文教出版, 東京.

近藤繁生・平林公男・岩熊敏夫・上野隆平 共編(2001)ユスリカの世界. 306 pp. 培風館, 東京.

林成多(2007)島根県水生甲虫類の分布と生態. ホシザキグリーン財団研究報告, 10:77-113.

吉富博之(2014)甲虫の幼虫図鑑ー水生甲虫類(9)カブトムシ亜目(ヒメドロムシ科・ドロムシ科). 昆虫と自然, 49(9):26-29.



ユスリカの幼虫  
1cm以下と小さい種類



ユスリカ  
体長は0.5mmから1cm

5月下旬

# こんな底生動物がいるかな？

きれいなところにいる生物

葛川 新西谷戸橋下流付近

きたないところにいる生物

「日本水環境学会」資料をもとに編集者  
(野谷)が独自に判断

2020葛川をきれいにする会編



サワカニ  
甲羅の幅は2-3cm



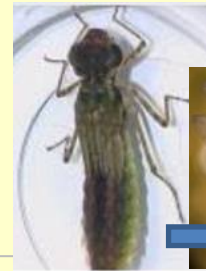
オナガサナエの幼虫  
体長は0.5mmから1cm



オナガサナエ  
体長58~65mm程度の中型



オニヤンマ  
メスが大きくメスの成虫の体長は10センチを超える、



ギンヤンマ  
成虫の頭から尾までは7cm



アメリカザリガニ  
体長は8cm - 12cmほど



モクズガニ  
国内に生息している淡水産の蟹では最大級で、最大サイズは甲羅の幅で10cm程度



ハグロトンボの幼虫  
幼虫(ヤゴ)は体長22~26mmほどで、体色は淡い褐色



ハグロトンボ  
成虫の体長は57~67mm

コオニヤンマ  
成虫の大きさ 75-93mm



アメンボ  
体長10.5-14.5mm



ヒゲナガカワトビケラの幼虫  
40mmぐらい



ヒゲナガカワトビケラの成虫  
27-48mm開張



ヒル  
大きさは30mmぐらい



ガカンボ幼虫



ガカンボ  
蚊のお化けみたいな虫

ヨコエビ類  
多くは数mm程度しかなく、1cmを超える種は限られている



ヘビトンボの仲間  
大きさ(前翅長)50mm前後;



ヒラテテナガエビ  
約10cm。



シマトビケラ  
体長5~6mm

第14回 「エコフェスタにのみや2019」 フレ・イベント

# 第2回 葛川生き物観察

葛川にはコイだけでなく

アブラハヤ、オイカワ…いろいろな魚がいるよ

アメリカザリガニ トンボの幼虫…いろいろな虫もいるよ

共催 二宮町

葛川をきれいにする会



昨年の「葛川生き物観察」より

日時: **5月25日(土)**

9:30受付 10:00~11:00

延期の場合は5月26日(日)

参加申し込み 当日受付で

詳しくは裏面

場所 一色小を下ったところにある

**清水橋の上流 (BIG裏)**



○ **対象** 小学生（親子同伴）

○ **主催** 「第14回エコフェスタにのみや2019」

共催 二宮町・葛川をきれいにする会

○ **活動について**

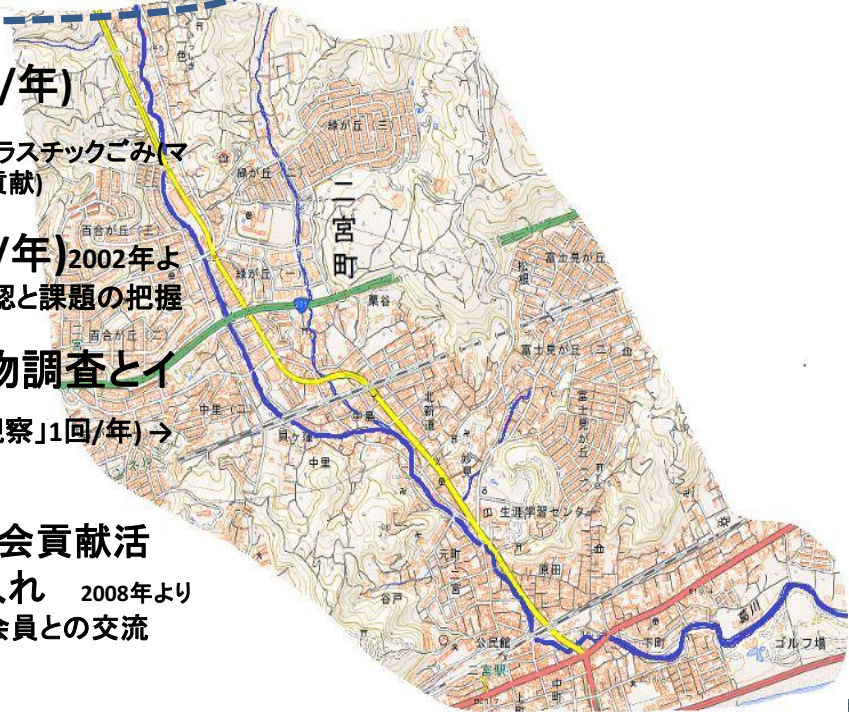
講師	梶 一成(元川崎市立動物園長)・門間 光次(葛川をきれいにする会)	
参加料(保険料を含む)	200円(保険料・資料代を含む)	
持ち物	1 網又はタモ(小さな虫もとるため網目の細かいものがよい) 2 ふた付きのプラスチック水そう又はバケツ 3 使い古しの靴 (これで中に入ります ビーチサンダルは×) 4 日焼け防止の衣類(濡れてもよい服装) 5 帽子 6 タオル 7 水筒(手洗いに使えるもの)	
申し込み	30名程度を当日9:30～受付	
内容についての問い合わせ	「葛川をきれいにする会」 野谷 悦 電話 090 2744 7154 メール: m.noya212@ezweb.ne.jp	
○「延期」または「中止」の連絡	スマートフォン	PC
・気象庁 朝5時発表(Tel0463-177)午前中 降水確率50%以上の場合(神奈川県西部) ・直前の雨等のため「増水で危険」と 主催者が判断したとき  ・朝7:30までに右のブログにアップします。 (事前に「読者登録」をお願いします)		<a href="http://scn-net.easymyweb.jp/member/kuzuga/wa/">http://scn-net.easymyweb.jp/member/kuzuga/wa/</a>



# 葛川をきれいにする会

二宮町の最大の課題を共有 活動を始めて19年  
葛川が町民にとってさらに身近になることを願い  
活動を続けています。

- 1 葛川清掃(16回/年)  
2001年より 282回(2020.3)→プラスチックごみ(マイクロプラスチック問題)にも貢献
- 2 水質調査(4回/年)2002年より →水質改善傾向の確認と課題の把握
- 3 魚類・底生生物調査とイベント「葛川生き物観察」1回/年) →川への関心を高める
- 4 湘南工科大「社会貢献活動」実習生の受け入れ 2008年より  
社会貢献意識を高める 会員との交流



葛川をきれいにする会

代表 長田(おさだ) 信夫(のぶお)

携帯電話 080-6585-1949

携帯メール 4danke9schoen\_19no@ezweb.ne.jp